

丸共通運

【愛知】丸共通運(鈴木朝生社長、愛知県碧南市)は4月17日、道路交通安全マネジメントシステムの国際規格ISO39001の認証を取得した。グループで車両213両を保有し、正社員は300人。1914年(大正3年)創業の老舗物流企业で、記念すべき100年の節目に、新たな1ページを刻むことになった。

交通安全ISOを取得



認証を掲げる鈴木社長

図るため、核になる要素が必要——と考えていた」と説明する。

「品質、環境という二つの切り口で取り組んできたが、それだけではバランスが悪い。全ての基盤になるのは『安全』であり、その上に品質や環境がある。安全マネジメントを中心に据えた、新しい社内システムの構築が必要だった」

「当たり前のことをしつ

創業100年、新たな1ページ

「品質、環境という二つの切り口で取り組んできたが、それだけではバランスが悪い。全ての基盤になるのは『安全』であり、その上に品質や環境がある。安全マネジメントを中心に据えた、新しい社内システムの構築が必要だった」

「当たり前のことをしつかりやるだけで、中身は従来と変わらないが、検証する仕組みができたことは大きなプラス。我が社の仕事は、自動車部品、食品、飼料などの畜産関係と多岐にわたる。トラックの種類、乗務時間、作業内容も様々だが、39001を通じて安全という名の『共通言語』が生まれた」

認証取得に際しては、9001と14001をいったん捨て、別の審査機関で39001との一括認証を受けた。「安全と、品質・環境は深く関係している。本来、分けて考えるべきものではない。ISOを整理し、安全を柱とするシンプルな形にしたかった。社内のISOマニュアルも39001

念願の認証取得にも「取得を目的化してはいけない。取ってからが本当のスタート」と気を引き締める。「3年、5年、10年後と、未来の我が社を良くするためにISOはある。課題もたくさん見つかったが、改善ポイントを『見える化』したことに意義があった」

創業100年については「全く意識していなかった。特に記念行事も予定していない。39001も偶然、タイミングが重なっただけ」と笑う。

「曾祖父が事業を興し、私で4代目となる。今回のISO取得はきつと、次の100年につながるはず」(星野誠)

丸共通運

新潟支局
名古屋支局

TEL 0225(2883) 03222
FAX 0225(2883) 03888
TEL 052(5551) 83001
FAX 052(5551) 83002